

全問マークセンス方式／本学2会場+地方9会場（札幌・仙台・横浜・新潟・長野・静岡・名古屋・大阪・福岡）で実施

A日程(全学部統一)

1日1学科(専攻)のみ出願可	法・観光まちづくり学部特別選考対象 ※P.014参照	得点を偏差値に換算
----------------	-------------------------------	-----------

出願期間 (消印有効)	令和9年1/4(月)～1/21(木)	試験日	3教科型 2/2(火) 最高得点科目重視型 2/3(水) 学部学科特色型 英語外部試験利用型 2/4(木)
合格発表日	2/15(月)	入学手続期間 (消印有効)	【第1次】2/15(月)～2/19(金) ◆ 入学金のみ納入 【第2次】2/24(水)～3/8(月) ◆ 手続書類提出および学費等納付金納入 ※V方式・A日程合格者は、第1次手続完了後、第2次手続を必ず行う必要があります。第1次・第2次手続の両方を所定期間に完了していない場合、本学への入学は認められません。

◎ **2/2(火)：3教科型** 均等配点 バランスよく得点できる方向きの入試です。

◎ **2/3(水)：最高得点科目重視型** 最高成績科目の偏差値を2倍 得意な科目を活かしたい方向きの入試です。

学部	学科(専攻)	1時限目(60分)	2時限目(60分)	3時限目(60分)
文	日本文	国語 100点【必須】 現代の国語・言語文化(近代以降の文章40点、古文40点、漢文20点)	選択科目(出願時に選択) 100点【必須】 以下から択一 日本史:歴史総合・日本史探究 世界史:歴史総合・世界史探究 公民:公共、政治・経済 数学①:数学Ⅰ、数学A(図形の性質・場合の数と確率) 数学②:数学Ⅰ、数学A(図形の性質・場合の数と確率)、数学Ⅱ、数学B(数列・統計的な推測)、数学C(ベクトル) ※経済学部は、1時限目で「理科」を選択する場合、2時限目は「数学」のみ選択可能。 ※数学を選択する場合、文・神道文化・法学部は数学①、経済・観光まちづくり学部は数学②を選択。人間開発学部は数学①・数学②のいずれかを選択。	外国語 100点【必須】 <英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ>
	中国文			
	史			
	外国語文化			
神道文化	神道文化	国語 100点【必須】 現代の国語・言語文化(近代以降の文章【必須】70点、近代以降の文章・古文・漢文【択一】30点)		
	法 <small>(法律 法律専門職 政治)</small>			
経済	経済	国語または理科(出願時に選択) <国語> 現代の国語・言語文化(近代以降の文章【必須】70点、近代以降の文章・古文・漢文【択一】30点) <理科> 試験当日に以下3科目から1科目選択 ・物理(物理基礎+物理) ・化学(化学基礎+化学) ・生物(生物基礎+生物)		
	経営			
人間開発	初等教育	現代の国語・言語文化(近代以降の文章【必須】70点、近代以降の文章・古文・漢文【択一】30点) <理科> 試験当日に以下3科目から1科目選択 ・物理(物理基礎+物理) ・化学(化学基礎+化学) ・生物(生物基礎+生物)		
	健康体育			
	子ども支援			
観光まちづくり	観光まちづくり			

※試験科目は、3教科型および最高得点科目重視型とも同様です。

◎ **2/4(木)：学部学科特色型** 学部学科独自の判定方法

※英語外部試験利用型との併願はできません。

学部	学科(専攻)	1時限目(60分)	2時限目(60分)	3時限目(60分)
文	日本文	国語 100点【必須】 現代の国語・言語文化(近代以降の文章40点、古文40点、漢文20点)	選択科目(出願時に選択) 100点【必須】 [史学科以外] 以下から択一 日本史:歴史総合・日本史探究 世界史:歴史総合・世界史探究 公民:公共、政治・経済 数学①:数学Ⅰ、数学A(図形の性質・場合の数と確率) 数学②:数学Ⅰ、数学A(図形の性質・場合の数と確率)、数学Ⅱ、数学B(数列・統計的な推測)、数学C(ベクトル) ※経済学部は、1時限目で「理科」を選択する場合、2時限目は「数学」のみ選択可能。 ※数学を選択する場合、文・神道文化・法学部は数学①、経済・観光まちづくり学部は数学②を選択。人間開発学部は数学①・数学②のいずれかを選択。	外国語 100点【必須】 <英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ>
	中国文			
	史			
	外国語文化			
神道文化	神道文化	国語 100点【必須】 現代の国語・言語文化(近代以降の文章【必須】70点、近代以降の文章・古文・漢文【択一】30点)		
	法 <small>(法律 法律専門職 政治)</small>			
経済	経済	国語または理科(出願時に選択) <国語> 現代の国語・言語文化(近代以降の文章【必須】70点、近代以降の文章・古文・漢文【択一】30点) <理科> 試験当日に以下3科目から1科目選択 ・物理(物理基礎+物理) ・化学(化学基礎+化学) ・生物(生物基礎+生物)		
	経営			
人間開発	初等教育	現代の国語・言語文化(近代以降の文章【必須】70点、近代以降の文章・古文・漢文【択一】30点) <理科> 試験当日に以下3科目から1科目選択 ・物理(物理基礎+物理) ・化学(化学基礎+化学) ・生物(生物基礎+生物)		
	健康体育			
	子ども支援			
観光まちづくり	観光まちづくり			

[学部学科特色型の判定科目数・判定方法]

学部	学科	判定科目数	2倍換算の科目	判定方法
文	日本文	3	国語	3科目の合計で判定
	中国文	3	選択科目・国語	
	外国語文化	3	外国語	
	史	3	選択科目	
	哲	3	国語	
神道文化		2※	—	国語は必須とし、外国語・選択科目の上位1科目との2科目で判定
法		2※	—	上位2科目で判定
経済		3	成績上位2科目	3科目の合計で判定
人間開発		3	成績上位2科目	3科目の合計で判定
観光まちづくり		3	選択科目	3科目の合計で判定

※受験は3科目必須。

◎ **2/4(木)：英語外部試験利用型** 英語検定試験スコアが出願要件 本学独自の英語試験なし 英語検定試験スコアを出願要件とし、2科目で受験できる入試です。

※学部学科特色型との併願はできません。

学部	学科(専攻)	1時限目(60分)	2時限目(60分)	3時限目
文	日本文	国語 100点【必須】 現代の国語・言語文化(近代以降の文章40点、古文40点、漢文20点)	選択科目(出願時に選択) 100点【必須】 [史学科以外] 以下から択一 日本史:歴史総合・日本史探究 世界史:歴史総合・世界史探究 公民:公共、政治・経済 数学①:数学Ⅰ、数学A(図形の性質・場合の数と確率) 数学②:数学Ⅰ、数学A(図形の性質・場合の数と確率)、数学Ⅱ、数学B(数列・統計的な推測)、数学C(ベクトル) ※経済学部は、1時限目で「理科」を選択する場合、2時限目は「数学」のみ選択可能。 ※数学を選択する場合、文・神道文化・法学部は数学①、経済・観光まちづくり学部は数学②を選択。人間開発学部は数学①・数学②のいずれかを選択。	
	中国文			
	史			
	外国語文化			
神道文化	神道文化	国語 100点【必須】 現代の国語・言語文化(近代以降の文章【必須】70点、近代以降の文章・古文・漢文【択一】30点)		
	法 <small>(法律 法律専門職 政治)</small>			
経済	経済	国語または理科(出願時に選択) <国語> 現代の国語・言語文化(近代以降の文章【必須】70点、近代以降の文章・古文・漢文【択一】30点) <理科> 試験当日に以下3科目から1科目選択 ・物理(物理基礎+物理) ・化学(化学基礎+化学) ・生物(生物基礎+生物)		
	経営			
人間開発	初等教育	現代の国語・言語文化(近代以降の文章【必須】70点、近代以降の文章・古文・漢文【択一】30点) <理科> 試験当日に以下3科目から1科目選択 ・物理(物理基礎+物理) ・化学(化学基礎+化学) ・生物(生物基礎+生物)		
	健康体育			
	子ども支援			
観光まちづくり	観光まちづくり			

[出願要件] 英語検定試験で、各学部・学科において定めるCEFRレベルまたはスコア(下表参照)を満たす者。出願要件として利用可能な英語検定試験の種類およびCEFRレベルの基準については、下表において特に明記がない限り、B日程[英語検定試験の利用について](P.014)に示す一覧表に準ずる。CEFRレベル・スコアは令和6年4月以降に取得したものを有効とする。

学部	学科	CEFRレベル・スコア	判定方法
文	日本文	B1以上	・2科目(選択科目と国語)合計で判定 ・国語を2倍換算
	中国文	A2以上	・2科目(選択科目と国語)合計で判定 ・国語を2倍換算
	外国語文化	B1以上	・2科目(選択科目と国語)合計で判定
	史	B1以上	・2科目(選択科目と国語)合計で判定 ・選択科目を2倍換算
	哲	B1以上	・2科目(選択科目と国語)合計で判定 ・国語を2倍換算
神道文化		A2以上	・2科目(選択科目と国語)合計で判定
法		A2以上	・2科目(選択科目と国語)合計で判定 ・選択科目と国語のうち、成績上位の科目を2倍換算
経済		B1以上	・2科目(選択科目と国語/理科)合計で判定
人間開発		いずれか1つの条件を満たしていること。 ■実用英語技能検定(英検):【準1級】【2級】1950点以上 ■TEAP(R/L+W/S):225点以上 ■GTEC(検定版Advanced・CBT):930点以上	・2科目(選択科目と国語/理科)合計で判定
観光まちづくり		B1以上	・2科目(選択科目と国語/理科)合計で判定

[英語検定試験の利用について]

B日程では、「外国語」を試験科目に含むすべての学科において、英語検定試験のスコアを利用することができます。スコアを提出した場合は、その成績に応じて得点換算を行います。スコアを提出したうえで本学の外国語試験を受験した場合は、高い方の得点を合否判定に利用します。

【利用可能な検定試験および換算点】※下表は令和8年5月22日時点の情報です。令和9年度入学試験における換算点の詳細は、『2027一般選抜入学試験要項(受験ガイド)』を必ず確認してください。

CEFR※1	各検定のスコア ※3									
	本学での換算点 ※2	実用英語技能検定(英検) ※4		TOEIC®L&RおよびS&W ※5	GTEC ※6	TEAP (R/L+W/S) ※7	ケンブリッジ英語検定 ※8	TOEFL iBT® ※9		IELTS ※9 (アカデミック・モジュール)
		新形式スコア	旧形式スコア							
C2	100点		(3299)				230 200	6	120 114	9.0 8.5
C1	100点	3299 2600	各級CEFR算出範囲 (2599)	1390 1305	1400 1350	400 375	199 180	5	113 95	8.0 7.0
B2	90点	2599 2300	準1級 (2299)	1300 1095	1349 1180	374 309	179 160	4	94 72	6.5 5.5
B1	70点	2299 1950	2級 (1949)	1090 790	1179 930	308 225	159 140	3	71 42	5.0 4.0
A2	50点	1949 1700 (1700)	準2級 ブ準2級 ス級 (1728)	785 385	929 680	224 135	139 120	2	41 20	

※1 各検定試験の証明書に記載される、4技能(Reading, Listening, Writing, Speaking)総合でのCEFRレベルを指します。4技能総合CEFRが判定されていない場合は、スコアの利用はできません。※2 外国語文化学科は換算点を2倍にして判定します。※3 令和6年4月以降に取得したものに限り。また、各種試験の得点は素点となります。※4 従来型・新方式(S-CBT, S-Interview)いずれも可。上表に示すCEFRレベルを満たしていれば、合否は問いません。ただし、取得したCSEスコアが受験級においてCEFR算出外となる場合は、スコアの利用はできません。※5 TOEIC®はL&RおよびS&W両試験の受験およびスコアが必須となります。また、TOEIC® IPは不可とします。※6 GTECは受験年度により、同一のスコアでも証明書記載のCEFRレベルが異なる場合があります。GTECの成績を利用する場合は、証明書記載のCEFRレベルにかかわらず、4技能合計スコアに基づいて得点換算を行います。なお、オフィシャルスコアのみ利用可とし、検定版はCore, Basic, Advancedいずれも可とします。※7 TEAPは異なる試験日のスコアを合算できません。※8 ケンブリッジ英語検定 4技能CBT(Linguaskill)は不可とします。※9 自宅受験形式は不可とします。